

同窓会報

NO.46
2001.9

発行 — 〒992-0039 山形県米沢市門東町1丁目1番72号 九里学園同窓会事務局 TEL 0238-22-0091 FAX 0238-22-0092

**みなさんの高校時代は
平和でしたか**

校長 九里廣志

熊本県開催の「インターハイ」と、福岡県開催の「全国高校総合文化祭」の応援に来ました。本校生を含む全国から集まつた選手達やボランティアの地元生徒達が、汗だくなつて頑張っている健康な姿に、頑張れと大きな声援を送つてい



る自分がそこにいます。

九州に入る前、広島の「原爆資料館」を訪れました。原爆が原因の白血病で若くして亡くなつた「折り鶴の少女」の特

別展が開催されていました。運動会では常に先頭を切つてゴールに駆け込んでいた活発な少女だったそうです。しかし、

みんなに「頑張れ」と言われても、戦争という運命に翻弄され、遂に息絶えてしまつた彼女。もし健康でいたら、このような晴れの舞台に立つていたかもしれません。

連日、小泉首相の靖国参拝について報道が続いています。八月十五日は間近です。

(八月七日 熊本にて)

ないと思うと、胸がつまります。

これから鹿児島県の「知覧」に行きます。映画「はたる」の舞台にもなつた「特攻隊」の基地のあつた町です。多くの若者たちが、愛する人々と別れて、自分の夢を捨て、命を捨てて、帰りの無い飛行を行つたのです。彼らもまさに歴史に翻弄された人達です。

百周年を歩く 2001.6.23

五色温泉・板谷 → 九里学園
(男子) (女子)

九里学園
百周年

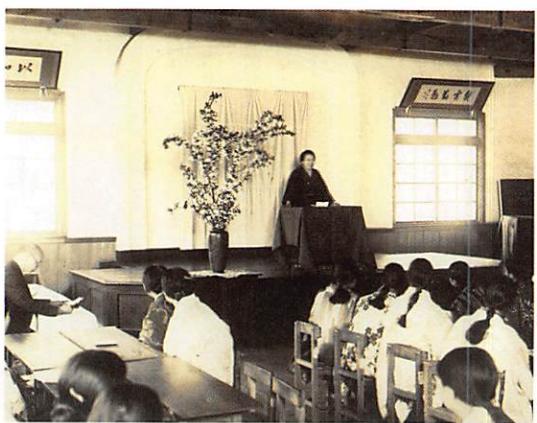
信念と英知の 長い道



明治35年 生徒と共に とみ先生（31歳）
(前列中央)



大正15年 和服 実習



昭和十一年同窓会総会

とみ先生の挨拶



昭和15年頃

母のような年輩に会うと、生涯をここにかけた創立者の匂いが、そこはかとなく感じられる。現代の教育には及びもつかないしやんとした風情なのである。これだといつも思いながら、時代の波に流れている自分をふがいなく思う。

願わくは、かけがえのない縁にみちびかれて、新たな思いでまた今日の日を生きようと思う。

九里 茂三

—「追憶」より—

昭和九年十二月校舎焼失、翌十年、現在地に移転再建される。昭和十一年四月から左記のような制服になる。上級生が新入生の制服を製作した。この頃から日本は戦争へ突入していく。



平成13年 百周年を歩く 男子生徒

平成11年4月から男子生徒55名が入学、「九里学園高等学校」となり、現在生徒数820名（うち男子194名）が勉学に励んでいます。

平成元年9月10日 学園の米寿を祝う集い



参加同窓生680名



2000.9.13

記念音楽会 津軽三味線

(S46年卒)
畠山みち子

今年は
小椋 佳です



記念音楽会は今年で三十六回
を迎えます。
やわらかな歌声とトーキーをお
楽しみ下さい。

二千年の記念音楽会は、最近静かなブームになつてゐるという津軽三味線でした。会場は、立ち見の方もいて大盛況でした。

津軽三味線というと「高橋竹山」の姿が忘れられません。世間の荒波と津軽の厳しい自然に負けまいとするかのような力強い演奏は、ちょっと重いイメージがありました。しかし、今回の音楽会でそれが一変しました。

「高橋祐次郎」さん率いる「風」と名付けられたその「風」を満杯にうけた音楽会でした。

のグループは津軽三味線を中心に、尺八、笛、太鼓、唄と伝統を護りながら時代に合った新しい音楽を作り出そうと結成されたのだそうです。ユーモアたっぷりの説明をまじえながらの津軽じょんから、よされ節、あいや節、華やかな衣装で弾く世界の民謡、若者達のじょんから合戦。津軽三味線は弾くのではなくて叩くのだとの事、そのバチ捌きに思わず身を乗り出していました。楽譜もなく即興での演奏は弾く人の感性で音色が異なってきます。たつた三弦の糸、一本の筒から湧き出る響きは忘れかけていた日本人の心を呼び覚ましてくれるような気がします。最後「風のじょんから」の全員息の合った演奏に客席でもつい力が入つてしましました。じょんからのリズムを聴きながら若者にも受け入れられる秘密がわかつたような気がしました。身も心も津軽の風を満杯にうけた音楽会でした。

津軽の三味線は 叩いて心に響かせる

母校の

百周年を祝う行事で お会いしましょう

同窓会長

竹田カツ



同窓生の皆様、記念事業のご協力誠にありがとうございました。さて、母校は、いよいよ百周年を迎えるました。明治三十四年、九里とみ先生によって開校されました九里学園も、百年の時を刻み、長い道のりを喜びや感動、悲しみや苦しみ等の色々な思いを乗りこえ、現在のすばらしい発展の中で百周年を迎えました事、この上ない喜びでございます。創設者の偉大なお力と、多くの方々のご協力の賜と心から感謝申し上げます。十月十三日には、九里祭、同窓会総会、百周年記念祝賀パーティが行われます。是非、母校にお出でいただきたいと思ひます。

人生の中で、一番活力と感受性の旺盛な青春時代のひと時を過ごした九里学園、校舎の内外に色とりどりに咲いている思い出の花に心をよせ、活気あふれる生徒の様子をご覧いただき、時代の変遷を感じながら、更に母校の未来へ向けて大きく夢をふくらませていただければ幸いに思います。意義深い百周年にめぐり会った幸せを、皆様と共にじっくりかみしめたいと思います。お待ち致しております。

同窓会は 若返りの日

飯豊支部 伊藤 綾子

(S'19年卒)

七月二十一日、めざみの里物産館で、飯豊支部の総会を開催致しました。会員三十名の参加でした。校長先生、小松先生のご講話を頂き、新旧校歌三曲を合唱、懇親会では隠し芸が幕間なく出されましたが、懇親会では隠し芸が幕間なく出されました。長岡ツネさんが裁縫女学校時代に縫つた着物で「目ン無い千鳥」を披露、爆笑の渦で、和気藹々の雰囲気となりました。竹田会長の作詩の同窓会の歌を合唱して来年の再会を約束しました。

我支部は、母校の行事、文化祭や音楽会に、自分磨きのために積極的に参加しています。今後は、若い同窓生を増やして支部の充実をはかっていきたいと思っています。

後集編

例年、二月発行の会報ですが、今年は同窓生全員に百周年の行事をお知らせするということで、九月になりました。

母校の百周年という厳肅な区切りの年に出会えることを幸いといい、ここからまた新たな出発のエネルギーをもって、第一歩を記していくたいと思います。

参加して下さい

百周年記念行事の案内



- 創立記念式典、記念植樹
記念音楽会 9月13日(木)
会場：九里学園、市民文化会館
- 記念書道展
9月29日(土)～10月21日(日)
会場：松友会館、洗心亭（九里学園隣）
茶道部のお茶の接待の日もあります。
- 美術部1990～2000展
10月1日(月)～10月14日(日)
会場：ミューズキムラ(キムラ中央店2F)
- 九里祭
一般公開10月13日(土)、14日(日)
会場：九里学園
九里とみ先生の作品展(ひな形)があります。
- 同窓会総会、お祝いと感謝の集い
10月13日(土) 会場：グランドホクヨウ米沢
同窓会総会 (P.M. 4:00～)
お祝いと感謝の集い (P.M. 5:00～)